



中津川のサケを地域の資源に ～第3回ワークショップを開催します～

中津川に遡上するサケを資源としたまちおこしの取り組みとして、サケを題材とした広報ツールの作成に向けたワークショップを、下記のとおり開催します。

このワークショップは、第1回目を平成28年11月24日、第2回目を平成29年1月24日に開催し、今回が3回目の開催となります。

これまで、延べ約70名の方にご参加いただき、掲載内容等について話し合いを行いました。

前回のワークショップでは、冊子タイトルを「もりおか中津川サケ物語」と決定しました。

今回は、これまでの検討結果を踏まえた原案を基に、内容の詳細や今後の活用方法等について話し合う予定です。

ワークショップは、これまでの参加者を中心に、地域で活動されている方などへの呼びかけにより実施します。

- 1) 実施日時
平成29年 2月14日(火) 13時30分～16時30分
- 2) 実施場所
盛岡市中央公民館 大会議室(盛岡市愛宕町14-1)
- 3) 実施内容
・原案を基にした詳細内容に関する意見交換 等

《発表記者会：岩手県政記者クラブ》

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

副所長(河川) みうら よしあき
三浦 義昭

建設専門官 うるしはら かずや
漆原 和也

〒020-0066 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

TEL (代表) 019-624-3131 (工務第一課直通) 019-624-3198

《これまでのワークショップの様子》



第1回 (H28.11.24)



第2回 (H29.1.24)

第1回ワークショップで決まったこと

項目	内容
作成目的	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の総合学習などで活用 ・一般市民や観光客向けにも活用
想定する読者像	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校高学年程度を対象 ・児童の親や観光客等にも使用できるもの
掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サケの種類 ・オス・メスの見分け方 ・産卵場の見分け方 ・サケの一生 ・生命のつながり（食物連鎖） ・中津川の歴史（サケとの関わり） ・その他

第2回ワークショップで決まったこと

項目	内容
形態	<ul style="list-style-type: none"> ・20ページ程度の冊子タイプとする
タイトル	<ul style="list-style-type: none"> ・「もりおか中津川サケ物語」に決定
掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ文字は少なく写真やイラストで表現 ・メモ欄は設けず、内容の充実を図る ・サケ以外の生物の紹介も必要 ・中津川の水質や洪水の歴史の紹介も必要 ・その他